

未来を変える“賢い選択”。 「COOL CHOICE」を進めよう

「COOL CHOICE(クールチョイス)」とは、省エネ型製品への買替え・サービス(公共交通など)の利用・ライフスタイル(クールビズ、エコドライブなど)の選択など、地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動です。私たちの身の回りには、未来のために選択をするチャンスがたくさんあります。佐賀県は、「COOL CHOICE」に賛同しています。



「賢い選択(クールチョイス)」で温暖化対策に取り組もう

■ 家庭部門の目標達成に必要な300kg-CO₂を削減するには、例えば…

<p>照明器具</p> <p>●省エネ型に替える(電球型LED)5灯</p> <p>年間261kg-CO₂削減 年間約12,000円節約</p>	<p>冷蔵庫</p> <p>●ものを詰め込みすぎない。</p> <p>年間16kg-CO₂削減 年間約1,200円節約</p>	<p>エアコン</p> <p>●夏の冷房時の室温は28℃を目安に</p> <p>年間11kg-CO₂削減 年間約800円節約</p>	<p>●フィルターを月に1~2回清掃</p> <p>年間12kg-CO₂削減 年間約900円節約</p>
<p>合計300kg-CO₂削減 ← 年間約14,900円の節約!</p>			

■ 自動車部門の目標達成に必要な600kg-CO₂を削減するには、例えば…

<p>自動車</p> <p>●自動車買替えによる削減効果 燃費15km/L→21.7km/L</p> <p>年間505kg-CO₂削減/年間約26,100円節約</p>	<p>エコドライブ</p> <p>●ふんわりアクセル「eスタート」</p> <p>年間198kg-CO₂削減/年間約10,200円節約</p>
<p>合計703kg-CO₂削減 ← 年間約36,300円の節約!</p>	

※「省エネ性能カタログ2017年夏版 家庭用」、「家庭の省エネ徹底ガイド 春夏秋冬」(経済産業省 資源エネルギー庁)、メーカーHPなどから佐賀県作成

このほかの取組については、「佐賀県地球温暖化対策計画(本文)」で紹介しています。

温暖化対策、できることを、今、はじめよう!

平成30年5月 佐賀県県民環境部環境課 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1-1-59
TEL.0952-25-7079 FAX.0952-25-7783 E-mail: kankyuu@pref.saga.lg.jp

表紙写真提供: 佐賀県観光連盟

佐賀県環境マスコット
キャラクター「ビコピコ」▶



虹の松原

佐賀県地球温暖化対策計画

～佐賀の豊かな環境を明日につなげるために～

概要版

計画のポイント

世界の平均気温は、1880年から2012年の間で0.85℃上昇しており、21世紀末には、最大4.8℃上昇すると予測されています。また、人間活動が地球温暖化の主な要因であった可能性が極めて高いと報告されています。

この計画は、そのような背景の中、佐賀県の地球温暖化対策に関して県民、事業所、行政といった全ての主体が取り組む際の行動指針として策定した計画です。

計画の目標

佐賀県内における2030年度の温室効果ガス総排出量を2013年度比で約27%削減を目指します。

計画期間

2018年度から2030年度まで

地球温暖化対策の取組の体系

1. 温室効果ガス排出削減と吸収源対策

(1) 二酸化炭素の削減

- ① 家庭部門の取組
- ② 業務部門・産業部門の取組
- ③ 運輸部門の取組
- ④ 廃棄物部門の取組

(2) その他ガス(メタン、一酸化二窒素、代替フロン類)の削減

(3) 森林吸収に関わる取組

(4) 横断的な取組

2. 気候変動の影響への適応

3. 人材・人づくり



江里山の棚田



小城公園の桜



川古の大楠



有明海

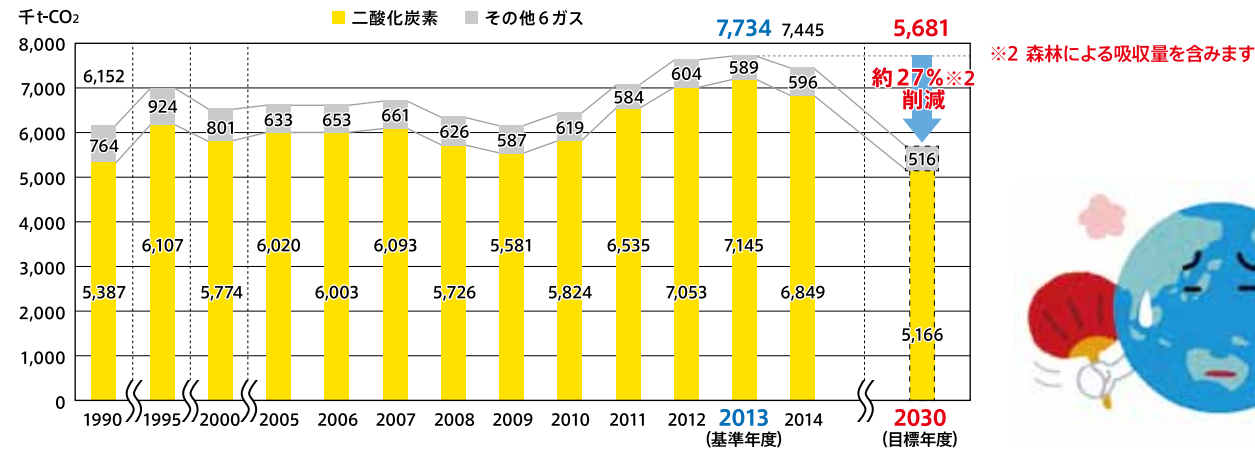
佐賀県の温室効果ガス排出量

2014年度の温室効果ガス排出量は7,445千トン、うち二酸化炭素は6,849千トン(約92%)となっており、電力の排出係数(※1)の上昇などを背景に、1990年度に比べて21%増加しています。

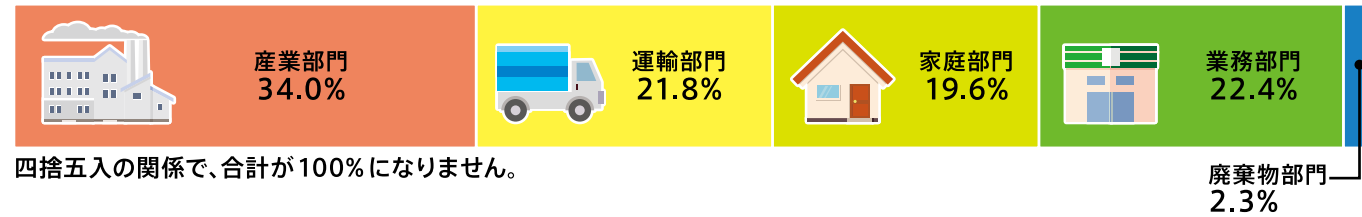
全国と佐賀県の二酸化炭素に係る部門別排出構成を比較すると、佐賀県は全国より運輸(全国:17.1%)及び家庭(全国:14.9%)部門の排出割合が高くなっています。

※1 電力の排出係数: 1kWhの電気を発電する際に排出される二酸化炭素の量のことです。

佐賀県の温室効果ガス排出量の推移



佐賀県の二酸化炭素排出内訳(2014年度)



佐賀県全体の目標

2030年度の総排出量を2013年度比で約27%削減を目指します。(国の目標:26%減)

- 約20%減…電力の排出係数減によるもの
- 約7%減…県民等による削減



部門別目標

県民にわかりやすい目安として身近な部門(家庭、業務(オフィスなど)及び自動車部門)について削減目標を設定します。

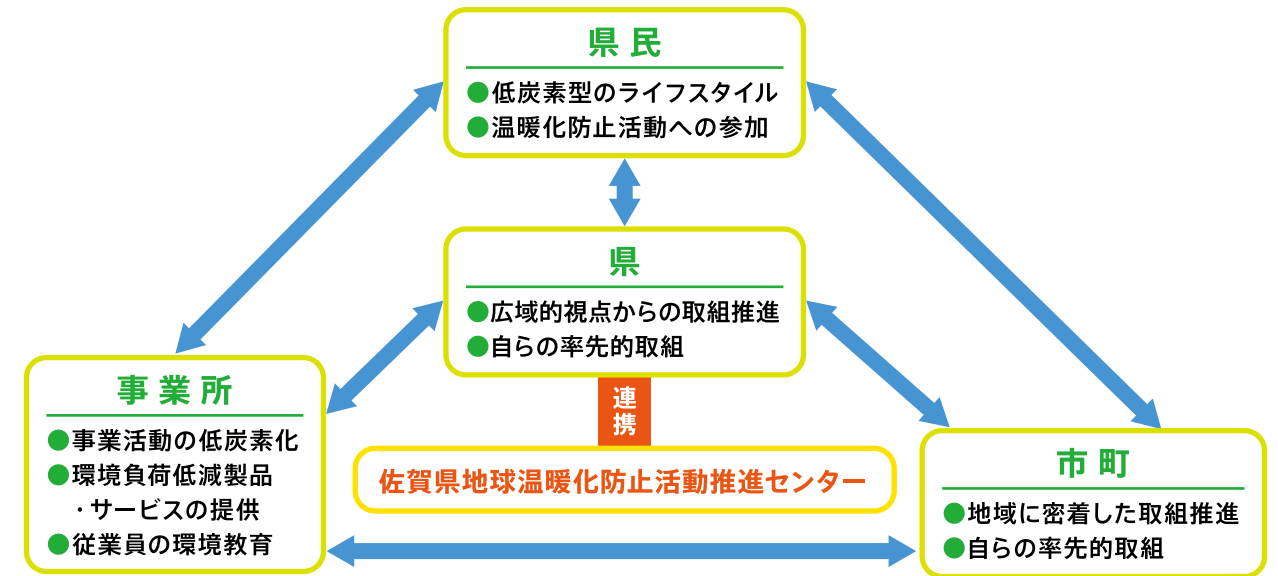
	2030年度	削減目標(2013年度比)	目標達成に必要な各主体の取組 ※3
家庭 (1世帯当たり)	約2.9t -CO ₂	約39%削減	約300kg -CO ₂ 削減
業務 (298㎡ ※4 当たり)	約29t -CO ₂	約40%削減	約4t -CO ₂ 削減
自動車 (1台当たり)	約1.6t -CO ₂	約28%削減	約600kg -CO ₂ 削減

※3 電力の排出係数減に伴う効果を除き、各家庭、各事業所において目標達成のために必要な取組のことです。

※4 佐賀県の事業所の平均床面積(1事業所当たり298㎡)

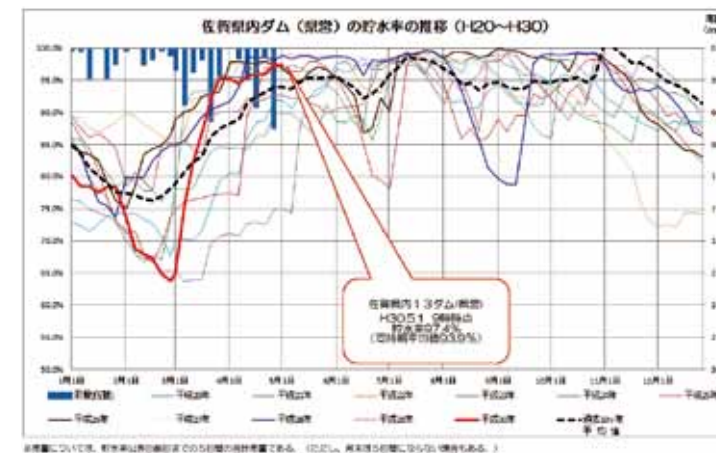
各主体の役割

目標を達成するためには、県民、事業所、行政(県・市町)の各主体が相互に連携しながら取り組むことが重要です。



気候変動の適応策

県民、事業所、行政が一体となって取り組む温室効果ガス排出削減「緩和策」の他に、佐賀県は、既に現れている、あるいは中長期的に避けられない地球温暖化の影響への軽減のための備えなどの取組「適応策」を進めます。



佐賀県HP県内主要ダムの貯水状況を発信し、湯水対策に役立てます。



「さがびより」などの高温条件下で対応できる品種の開発に努めます。

地球温暖化対策をサポートします!

佐賀県は、佐賀県「ストップ温暖化」県民運動推進会議、佐賀県地球温暖化防止活動推進センターなどと連携し、地球温暖化対策につながる様々な取組を支援します。ぜひ御活用ください!

環境サポーター派遣制度

地域や学校などで学習会や観察会を実施する際、佐賀県環境サポーターを講師として派遣する制度です。派遣費用は、佐賀県「ストップ温暖化」県民運動推進会議で負担します。(予算には限りがあります)

■ 事務局: 佐賀県環境課内 / TEL.0952-25-7079

環境サポーター

検索

相談窓口

地球温暖化対策・省エネに関する相談窓口を設置しています。資料や教材に関することなど、お気軽にお問い合わせください。

■ 佐賀県地球温暖化防止活動推進センター (NPO法人温暖化防止ネット) / TEL.0952-37-9192

NPO法人温暖化防止ネット

検索